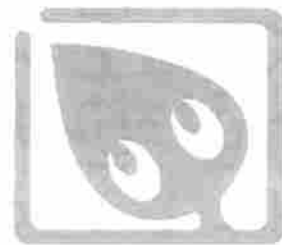


共同生活援助（障害者グループホーム等） 施設整備事業説明資料



社会福祉法人睦月会

2020年9月吉日

社会福祉法人睦月会とは



- 平成12年（2000年）11月に障害者を持つ親の会が基盤となり発足しました。知的障害、身体障害、重症心身障害をお持ちの方、子どもに対する福祉サービス事業を実施しており、国立市、大田区、西東京市、三鷹市、江東区で27事業を運営しています。
- 大田区内では大田区立大田生活実習所(萩中)や就労継続支援B型事業 Beステーション凜(下丸子)を運営しています。
- 『ライフステージをつなぐ生涯支援』や『地域で生まれ、地域で育ち、地域で最後まで生きていく地域生活環境支援』の具現化を目指して運営を行っています。

運営における基本方針



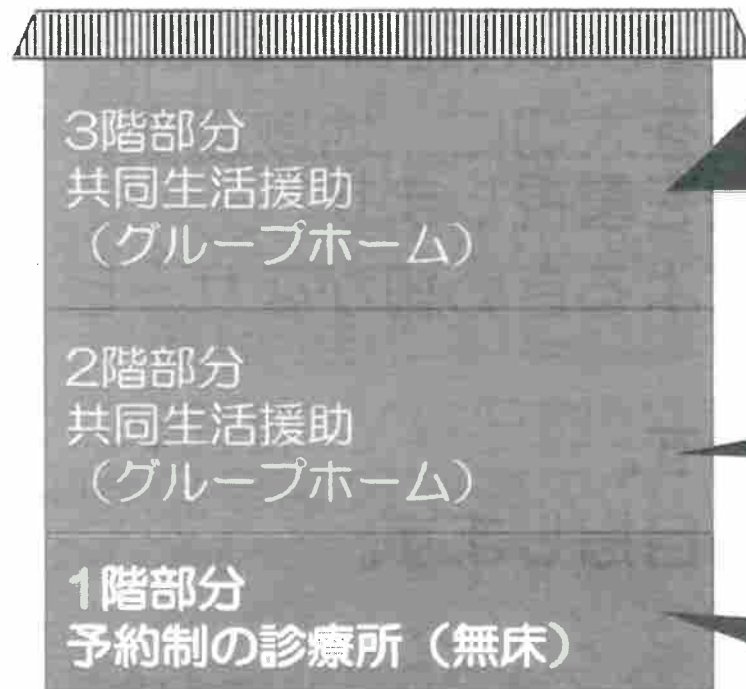
- 障害者総合支援法のサービスを基盤に制度改正への対応も視野に入れ活動の充実および発展をさせます。
- 長期(生涯)にわたり本人、家族の安心感を確保します。
- これまで培われた地域との関係性を大切に、地域連携、市民協働近隣施設と事業所間連携を重視します。
- 専門医療機関、専門家との連携によるきめ細かなサービスを提供します。
- 質の高いサービスの提供に努めます。
- 『オール大田』のシステム構築を目指します。

○建物概要（予定）

構造	鉄筋コンクリート造（耐火建築物）
建築面積	271.72㎡
延床面積	743.45㎡
高さ	9.9m
共通設備	スプリンクラー、自動火災報知設備、防犯カメラ

○設計コンセプト

ユニットの玄関扉には電気錠を設置し、利用者の安全を図ります。
入口等に防犯カメラの設置、警報装置の設置を行い利用者の安全を図ります。
建設工事は防音、振動対策を行います。



2階・3階
定員：14名程
夜間・休日の支援を行います。日中活動事業所へ通う事が難しい方には日中活動の支援を行います。

職員体制：管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、看護師
職員は常時配置します。

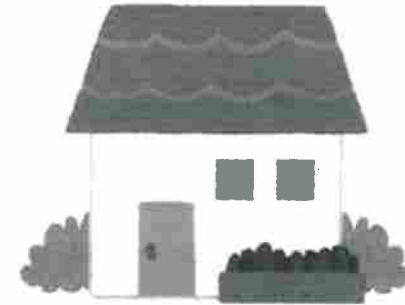
設備：居室（1部屋あたり約10㎡）、居間、浴室（特殊浴槽を含む）、世話人室等

障がいのある方の診断・治療・健康診断・予防接種・介護方法の指導や家族の支援等を行います。

○借受期間

定期借地権設定契約として50年間を予定しています。
東京都の公募要項に基づき定められています。

グループホームとは



グループホームは、障害のある人が共同で生活されるお家です。このグループホームは医療的ケアが必要な方を含めた重度の障がい者14人程のお家になります。支援スタッフが生活のサポートをさせていただきます。サービス名は『共同生活援助』といたします。

○医療的ケアとは

たんの吸引や、鼻などからチューブと使って胃などに栄養や薬などを安全に送る経管栄養、在宅で家族が日常的に行っている医療的介助行為のことです。

○重度の障害者とは

移動や食事・排泄・コミュニケーションなどの日常生活の場面において、常時介助を必要としている方です。

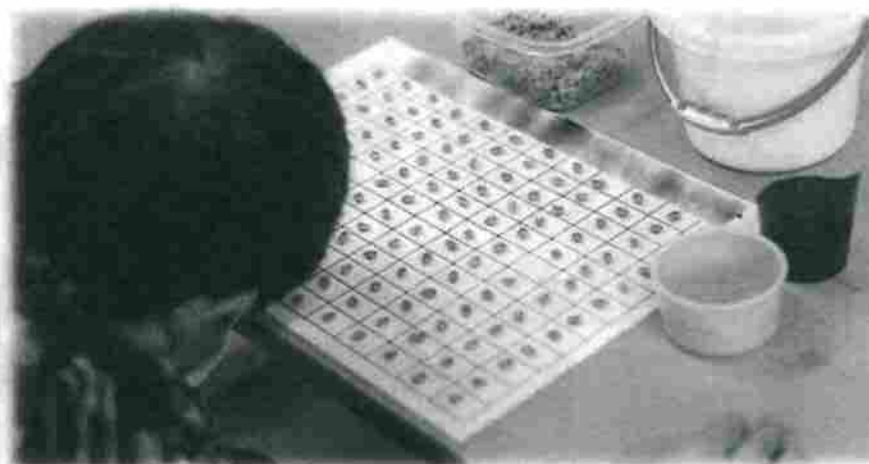
児童期～青年期



青年期～成人期



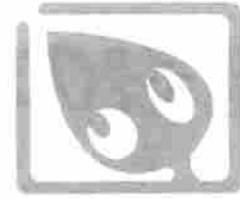
成人期～高齢期



施設の紹介～ケアホーム西東京～



施設の紹介～食事の様子①～



施設の紹介～食事の様子②～



施設の紹介～食事の様子③～



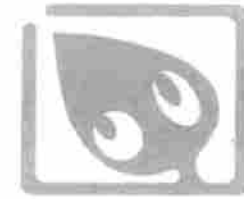
施設の紹介～活動の様子～



施設の紹介～活動の様子～



施設の紹介～活動の様子～



施設の紹介～朝の準備～



施設の紹介～集合写真～



整備計画の概要

①所在地 東京都大田区鵜の木三丁目22番

(大田区鵜の木三丁目アパート、鵜の木三丁目児童公園隣接地)

②敷地面積 389.50㎡ (現在は更地)



施設イメージ図

(東側)



※外観等はイメージ図です。
色合いなど変更する場合がございます。



施設イメージ図 (南東側)

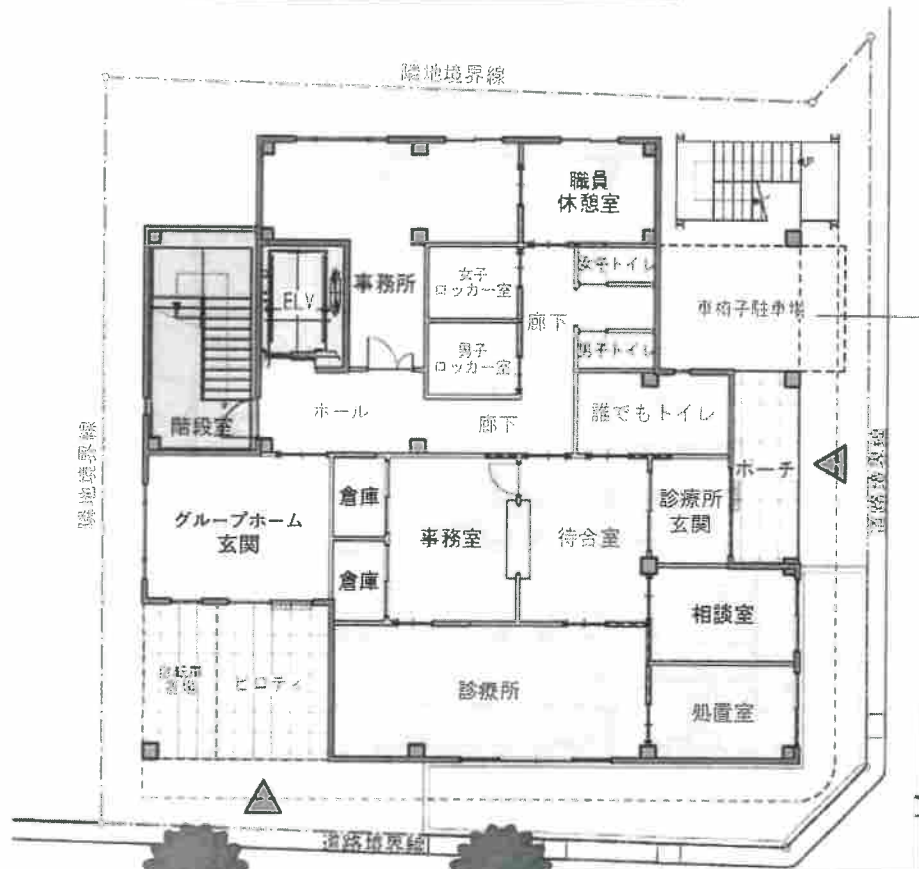


※外観等はイメージ図です。
色合いなど変更する場合がございます。



施設内 平面図 (予定)

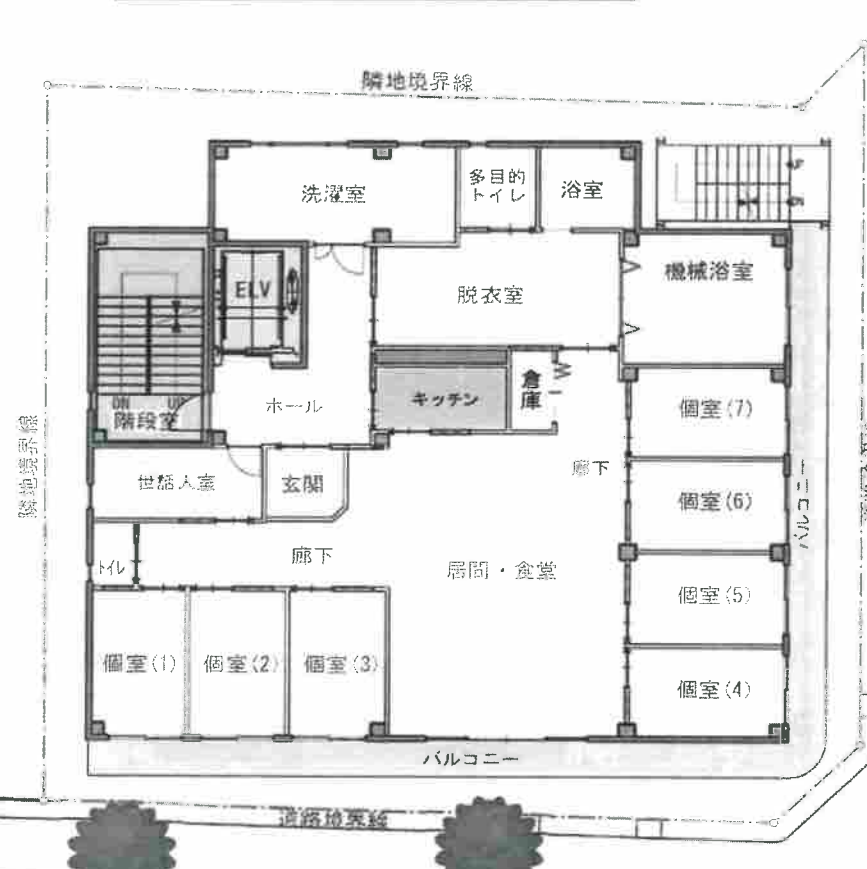
1階平面図



1階実施事業
予約制の診療所（無床）
床面積：219.93㎡

予約制診療所を受診される方の駐車場となります。グループホーム利用者の送迎等には使用いたしません。グループホーム利用者への面会や帰宅送迎の際には、近隣のコインパーキングを利用していきます。道路交通法を順守し、歩行者などには十分な安全を図ってまいります。

2階平面図



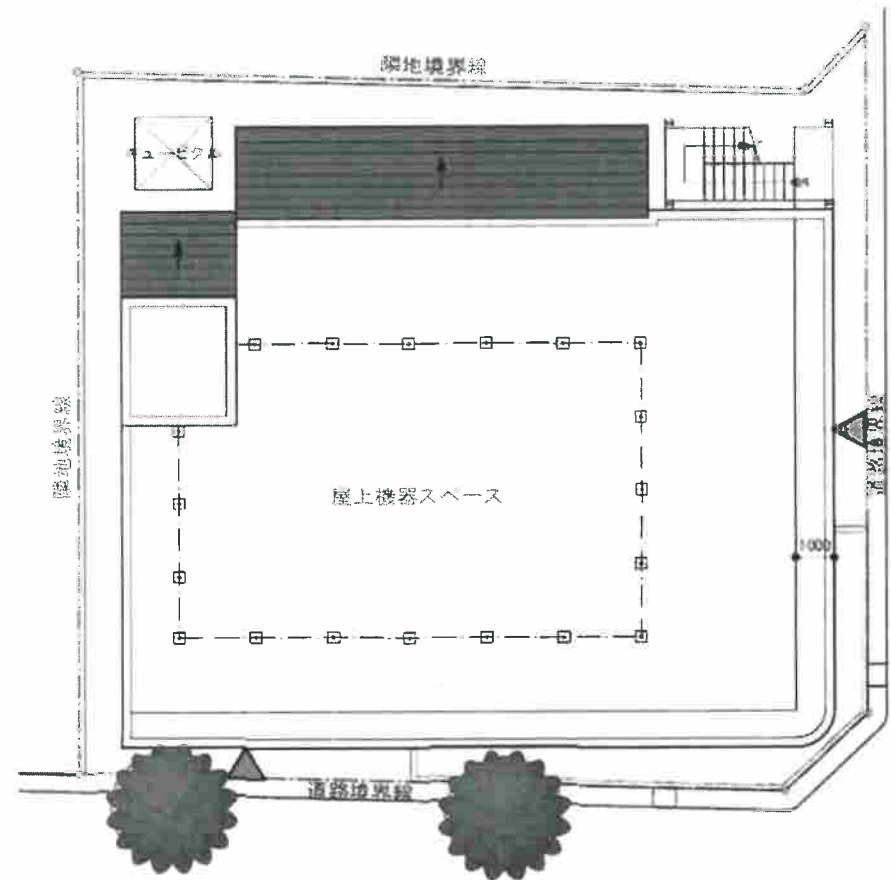
2階実施事業共同生活援助（グループホーム）
居室数：7室（予定）
床面積：262.61㎡

3階平面図



3階実施事業 共同生活援助（グループホーム）
 居室数：7室（予定）
 床面積：245.49㎡

屋上階平面図



〇工期（予定）

2020年12月着工、2021年10月竣工見込。
 建築資材の関係上、変更する可能性があります。

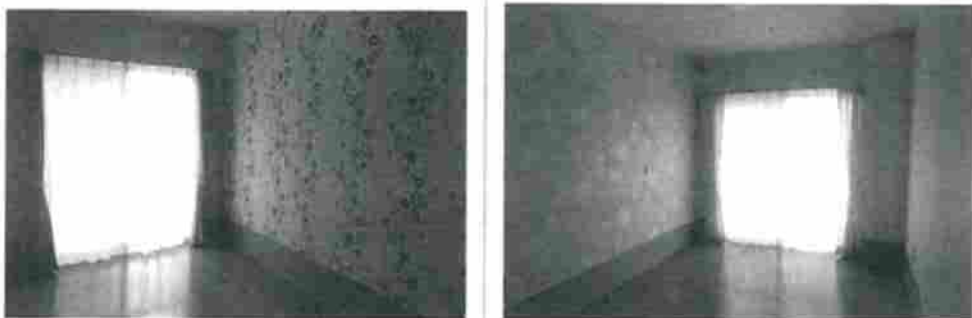
特殊浴槽・浴室（イメージ）



特殊浴槽（左側）
2階部分に設置
横になったまま浴槽に入ることができます。

一般浴槽（右側）
2階、3階部分に設置
一般の家庭と同じタイプの浴槽

居室（イメージ）



予定
2階部分：7部屋 3階部分：7部屋
1部屋：約10㎡

入居される方の身体の状態に合わせて
ベッドや布団を配置して、好みの家具
などで、自分らしい部屋にしていきます。

○共同生活援助の主な利用対象者（予定）について

- ・生活面全般（食事、排泄、入浴、移動等）に常時支援を必要とされる方。
- ・医療的ケア（胃ろう、吸引等）が必要な重度の身体障がい者の方
- ・医療的ケアの必要ない知的障がいと身体障がいとの重複障がい者の方
- ・応募者が多数の場合は、大田区民を優先とします。

医療的ケア(口鼻腔内吸引・
胃ろう注入)が必要な
四肢体幹機能障害の場合

利用者的一天(例:平日朝~午前)

必要な医療的ケアや介護の内容など

7:00 起床



バイタルチェック(検温・心拍数・血圧・呼吸数)
口鼻腔内吸引
排泄 更衣



8:00 朝食



胃ろう注入等



9:00~ 通所

日中は通所施設等
活動場所へ通所



利用者の一日(例：平日午後～夜間)

17:00 帰宅

排泄
体位交換



18:00 夕食



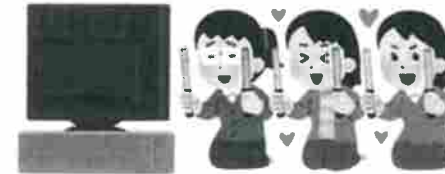
胃ろう注入
口腔ケア



19:00 入浴



～余暇を過ごす～



22:00 就寝



適宜、体位交換



